

## 会 議 録

会議名	令和3年度第1回東松山市子ども読書活動推進懇談会					
開催日時	令和3年7月12日（月）			開 会	午後3時30分	
				閉 会	午後5時00分	
開催場所	東松山市立図書館3階研修室					
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 座長選出 5 議題 （1）東松山市子ども読書活動推進計画について （2）本市における子ども読書活動の取組状況について （3）第2次計画(令和4年度～令和8年度)の策定スケジュールについて 6 閉会					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数		なし	
非公開の理由 (非公開の場合)						
参加者出席状況	座 長	岡部 成志	出席	参加者	石塚 真歩	出席
	参加者	白川 和美	出席	参加者	河野 俊介	出席
	参加者	篠山 亜美	出席	参加者	藤井 晶子	出席
	参加者	渋谷 右	出席	参加者	宮田 洋子	出席
	参加者	大久保 明咲	出席	参加者	小谷野 恵理子	出席
	参加者	菊池 奈緒子	出席	参加者	原 剛	出席
事 務 局	市立図書館長 小柳 直樹			市立図書館主査 小見 慶治		
	市立図書館主任 成川 智子			市立図書館主任 長嶋 真衣		

1 開会	(事務局)
2 あいさつ	(市立図書館 小柳館長)
3 自己紹介	(参加者、事務局自己紹介)
4 座長選出 事務局	<p>懇談会の開催要綱において、参加者は、その互選により懇談会を進行する座長を定めることができるとされています。立候補や推薦など、ご意見はありますか。</p> <p>〈なし〉</p> <p>それでは、事務局案として、生涯学習課主幹兼主任社会教育主事の岡部さんを推薦いたしますが、いかがでしょうか。</p> <p>〈一同、異議なし〉</p> <p>それでは、決定とさせていただきます。</p>
5 議題 座長	<p>はじめに、この会議は、個人情報を取り扱う予定がないことから、東松山市情報公開条例に基づき、原則公開となります。今回の会議について、事前に傍聴の申込みはありましたか。</p>
事務局	<p>ありませんでした。</p>
座長	<p>承知しました。続きまして、この懇談会の会議録は、事務局で案を作成後、2名の参加者に内容を確認して署名いただきます。今回は、名簿順で石塚さんと白川さんをお願いいたします。</p> <p>それでは、議事に入ります。議題(1)・(2)について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>〈資料1「東松山市子ども読書活動推進計画(平成29年度～令和</p>

	3年度) 取組状況・今後の方向性」について説明)
座長	それでは、資料1の1ページについて、質問等がありますか。
菊池氏	子育て支援センターでのボランティアの取組は、新型コロナウイルスの影響下でも行われていますか。
事務局	資料1に記載している取組の中には、新型コロナウイルスの影響で一時的に中止しているものがあります。子育て支援センターでのボランティアの取組は、昨年度以降は中止している状況です。
菊池氏	私は、松山第二小学校のおはなしボランティアをしています。今年はボランティア活動があります。松山第二小学校、大岡小学校、新宿小学校、市の川小学校は、ボランティアのネットワークでつながっていたと思いますが、今は松山第二小学校しか活動していないようです。子育て支援センターも、徐々に事業を再開してきているようです。
藤井氏	子育て支援センターで個人的に活動をしている方を存じていますが、手遊びは中止していて、読み聞かせも、ボランティアは行っていないとのこと。
事務局	学校のボランティアについていえば、高坂小学校は活動しているようです。
藤井氏	高坂小学校のほか、桜山小学校でも、活動を始めています。
座長	学校での活動については、今後、ワクチン接種の広がり状況などによって、徐々に再開していくのではないかと思います。 他に、質問等がありますか。  〈なし〉  それでは、資料の2ページに移ります。

事務局	<p>「多文化への配慮」に関連してですが、東中学校は外国籍の子どもが非常に多く、言葉が通じない状況もあります。</p> <p>英語ではないのですか。</p>
座長	<p>ポルトガル語、スペイン語、中国語、韓国語、ベトナム語など多文化です。</p>
渋澤氏	<p>児童図書出版社に勤めていた関係で、昔から市立図書館の蔵書を見ていますが、蔵書数は充実していると思います。また、この資料を見ても、毎年、多くの児童書を購入していることが確認できますので、子どものための環境は良いと思います。</p>
菊池氏	<p>図書館利用者としての意見ですが、市立図書館1F児童室の「子育て支援コーナー」は非常に見やすいと思います。また、児童書の区切りが役立ちました。一般的に作者順のところが多いと思いますが、表紙に自動車がないと子どもが読まない時期があったので、「のりもの」などテーマごとに揃っている並び方がすごく助かりました。昔話も集まっているので、保育園で借りに来るときも便利でした。</p>
座長	<p>この懇談会には、いろいろな団体から参加いただいておりますが、利用者目線でのご意見についても、ぜひお願いいたします。</p> <p>それでは、資料の3・4ページに移ります。</p>
藤井氏	<p>「図書館まつり」は、いい取組だと思います。以前、たくさん本を読んだ子どもの表彰があり、一人で1,000冊くらい読んだ子どももいて驚きました。表彰されたお子さんがとても嬉しそうだったことと、毎日のように図書館を利用している子どもがいることを知ることができました。「図書館まつり」というイベントで表彰するのは良いことだと思いました。</p>
事務局	<p>それは、読書通帳記録が上位の児童を対象とした表彰です。一昨年度は市立図書館の「図書館まつり」で表彰したのですが、昨年度から各学校での表彰としています。学校で表彰を行うことで、他の</p>

	<p>児童にも読書通帳の取組について改めて知ってもらえる機会になると考えたためです。</p>
<p>洪澤氏</p>	<p>「きらめき出前講座の充実」について、取組の実績がないのは、申込みがないのであれば、仕方がないのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>図書館で行う講座の方が良いのではという点も含め、検討したいと思います。</p>
<p>座長</p>	<p>資料1については、以上といたします。 続いて、資料2について、事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>資料2は、子どもの読書活動に関するアンケート結果となります。市内の保育園、幼稚園・認定こども園、小学校に読書活動の取組についてのアンケートに協力いただきました。1・2ページが保育園、3・4ページが幼稚園・認定こども園、5・6ページが小学校からいただいた回答を整理したものです。</p>
<p>座長</p>	<p>〈資料2「子どもの読書活動に関するアンケート結果」について説明〉</p>
<p>事務局</p>	<p>小学校は教育課程が変わり、教科の時間確保が厳しいため、一部では、朝の読書活動を取り止めざるを得ない状況となっています。中学校は、生徒指導上、全ての学校で朝読書を行っています。豊島岡女子学園では「朝の運針」で生徒の集中力が高まり、生徒指導が上手くいくという例があり、今は多くの学校が朝の読書活動を取り入れています。また、幼稚園や保育園など、年齢層が低いところでは、子どもの集中を向かせるために行っているようです。</p>
<p>事務局</p>	<p>中学校は全校で朝読書をしています、小学校は学習指導要領が改訂されて授業数を増やす必要があり、3校が朝読書を取り止めたという経緯があります。</p>
<p>藤井氏</p>	<p>アンケート結果の中で、図書費がない園があることが意外でした。</p>

事務局	<p>普段、先生方は図書館を活用しているのだと思います。また、お子さん達は、本を読んでもらうことも大事ですが、自分で本を手にとることも大事だと思います。絵を見るだけでも。</p> <p>今は予算がない園についても、施設に図書があるということは、以前は予算があったと思われれます。</p>
菊池氏	<p>まつやま保育園で、前任の私物の大型絵本を使っていたので、購入しようと思って保育課に確認したところ、図書費がありませんでした。今、子ども達が自由に手に取れる保育園の絵本は、職員が毎年購入している月刊誌です。また、硬い絵本は、図書館のリサイクルのものです。</p>
藤井氏	<p>大型絵本は、赤ちゃんから小学生まで人気がありますが、高いですよね。</p>
事務局	<p>市の財政が厳しい中でも、図書館の図書購入費は、なんとか確保できている状況です。保育園では、保護者からの寄付はありますか。</p>
菊池氏	<p>保護者からの寄付については、紙芝居はあるようですが、絵本はないです。</p> <p>絵本に関して、幼稚園では、何か研修が行われているのでしょうか。</p>
石塚氏	<p>幼稚園では、賛同者を集めて講師を呼んで研修を行っています。</p>
菊池氏	<p>そうなのですね。こどもの友社が、新刊を配る時に研修を行っていて、そこに参加すると「0歳児でも、読み聞かせは大事です。」と教わります。対象が0歳児でも、毎日、読み聞かせをするよう頑張らなくてはと思います。</p>
事務局	<p>大型絵本は高額なため図書館に複本はないのですが、「大型絵本が少ないので増やして欲しい。」という保育園の要望は、種類が少ないということでしょうか。それとも複本ですか。</p>

菊池氏	<p>季節に応じた大型絵本の冊数を増やしてほしいです。その時期になると、もう借りられてしまっていないことが多いので。</p>
座長	<p>子ども達に本が行き渡るよう、それぞれが努力していきましょう。それでは、資料3に進みます。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料3は、市内の小学校2・5年生、中学校2年生を対象に7月に実施するアンケートの内容です。</p> <p>〈資料3「東松山市子どもの読書アンケート」に沿って説明〉</p> <p>今回のアンケートでは、小学生対象は読書通帳についての質問、中学生対象はタブレットなどで読む電子書籍についての質問を追加しています。アンケートの結果は、次回の懇談会で報告いたします。</p>
座長	<p>学校では一人につき1台、タブレットを配布したりしているので、アンケートの結果は興味深いですね。</p> <p>それでは、資料4について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>〈資料4「第2次計画（令和4年度～令和8年度）の策定スケジュール」について説明〉</p>
座長	<p>何か質問等がありますか</p> <p>〈なし〉</p> <p>全体を通じて、何かありますか。</p>
藤井氏	<p>中学校の運営協議会委員をしているのですが、学校図書館の図書数の少なさに驚いたことがあります。資料1では、市内全ての公立小・中学校が国の基準を上回る蔵書数とありますが、蔵書数が合っているのか、満たされているのか疑問があります。また、蔵書数はあるものの、古い本はあっても新しい本は全然入っていないのでは</p>

<p>渋澤氏</p> <p>事務局</p> <p>座長</p> <p>6 閉会</p>	<p>ないかと。生徒数により予算額が全然違うということもありますが、生徒数が少なくても、補充できる本がたくさんあれば、いろいろと対応ができると考えています。</p> <p>市として、子ども達の読書環境について、どのように考えているのか伺いたいと思いました。図書館がいくら頑張っても、各保育園・幼稚園に、子ども達が本を十分に体験できるだけの蔵書が無ければ寂しいと感じます。また、外国のお子さんが、どんなところで本と関わりあっていけるのかについては、難しい問題で、この場で答えが出るようなものではありませんが、危機感を持ちました。</p> <p>文部科学省の蔵書基準では、古い本でも、学校にあれば蔵書扱いになってしまいます。学校が古い本を廃棄せず、そのままになってしまうと、半分死んだ本でも蔵書として計上され、結果として国の基準を満たしているという例があります。</p> <p>中学校に聴き取り調査をした際、図書の除籍の仕方が分からないから図書館に助言してほしいという要望がありました。学校で古い本の除籍が進めば、国の基準を満たせるよう、新たに本を購入するための予算の確保にもつながるものと思います。</p> <p>他に、何か質問等がありますか</p> <p>〈なし〉</p> <p>それでは、本日の議事は以上で終わります。</p> <p>(事務局)</p>
<p>上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。</p> <p>令和 3 年 8 月 24 日</p> <p>署名 石塚 真歩</p> <p>署名 白川 和美</p>	